別紙3-1

事業承継計画（個人事業主）

企業名		現経営者		後継者（候補）	
業種		純資産(B/S有の場合)			
従業員数		創業年			
経営状況					
顧客提供価値 （お客様に選ばれている理由）					
承継形態		承継時期			
承継時にあるべき姿 （ビジョン）					
経営者情報					
後継者（候補） 情報					

経営環境分析					
内部環境	強み		外部環境	機会	
	弱み			脅威	

企業支援先	担当部署		氏名	
	電話		メール	
機関支援	担当部署		氏名	
	電話		メール	

	作成年月日		改定	
実行計画 （経営改善・事業承継）				

項目		現在	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
事業計画	売上高											
	所得金額											
	業務改善											
引継ぎ資産	不動産 ・ 機械設備 ・ その他											
現経営者（　　）	年齢	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	廃業届提出 時期等											
	関係者 の理解											
	後継者 教育											
	財産 の分配											
	法人化後の場合 持株（%）・役職											
後継者（　　）	年齢	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	開業届提出 時期等											
	後継者教育 社内											
	後継者教育 社外											
	法人化後の場合 持株（%）・役職											

別紙3-2

事業承継計画（個人事業主）

企業名		現経営者		後継者（候補）	
業種		純資産(B/S有の場合)	—		
従業員数		創業年			
承継形態		承継時期			
承継時にあるべき姿（ビジョン）					
経営者情報					
後継者（候補）情報					

経営状況	
商品・サービス （商品・サービス／調達・生産・原価／課金モデル など）	販売 （ターゲット／販売窓口・販売ルート／販売促進・営業活動　など）

実施体制		
有形資産	ヒト（経営者・従業員・管理）	無形資産

外部環境 （ライバル／パートナー／お客様（市場）／環境）

企業支援先	担当部署		氏名	
	電話		メール	
機関支援	担当部署		氏名	
	電話		メール	

作成年月日		改定	

経営方針・目標	
課題	
今後のプラン	

項目		現在	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
事業計画	売上高											
	所得金額 (経常利益)											
	業務改善											
引継ぎ資産	不動産 ・ 機械設備 ・ その他											
現経営者（　　）	年齢											
	廃業届提出 時期等											
	関係者 の理解											
	後継者 教育											
	財産 の分配											
	法人化後の場合 持株（%）・役職											
後継者（　　）	年齢											
	開業届提出 時期等											
	後継者教育 社内											
	後継者教育 社外											
	法人化後の場合 持株（%）・役職											

別紙3-3

事業承継計画（法人）

企業名		現経営者		後継者（候補）	
業種		資本金			
従業員数		創業年			
経営状況					
顧客提供価値 （お客様に選ばれている理由）					
承継形態		承継時期			
承継時にあるべき姿 （ビジョン）					
経営者情報					
後継者（候補） 情報					

経営環境分析					
内部環境	強み		外部環境	機会	
	弱み			脅威	

支援先企業	担当部署		氏名	
	電話		メール	
支援機関	担当部署		氏名	
	電話		メール	

	作成年月日		改定	
実行計画 （経営改善・事業承継）				

項目		現在	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
事業計画	売上高											
	経常利益											
	業務改善											
会社	定款 ・ 株式 ・ その他											
現経営者（　　）	年齢	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	役職											
	関係者の理解											
	後継者教育											
	株式･財産の分配											
	持株（%）											
後継者（　　）	年齢	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
	役職											
	後継者教育 社内											
	後継者教育 社外											
	持株（%）											

別紙3-4

事業承継計画（法人）

企業名		現経営者		後継者（候補）	
業種		資本金	―		
従業員数		創業年			
承継形態		承継時期			
承継時にあるべき姿（ビジョン）					
経営者情報					
後継者（候補）情報					

経営状況	
商品・サービス （商品・サービス／調達・生産・原価／課金モデル など）	販売 （ターゲット／販売窓口・販売ルート／販売促進・営業活動　など）

実施体制		
有形資産	ヒト（経営者・従業員・管理）	無形資産

外部環境 （ライバル／パートナー／お客様（市場）／環境）

支援先企業	担当部署		氏名	
	電話		メール	
支援機関	担当部署		氏名	
	電話		メール	

作成年月日		改定	

経営方針・目標	
課題	
今後のプラン	

項目		現在	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
事業計画	売上高											
	経常利益											
	業務改善											
引継ぎ資産	定款 ・ 株式 ・ その他											
現経営者（　　）	年齢											
	役職											
	関係者の理解											
	後継者教育											
	株式・財産の分配											
	持株（%											
後継者（　　）	年齢											
	役職											
	後継者教育　社内											
	後継者教育　社外											
	持株（%）											

別紙3-5

事業承継計画

1　会社・事業者について

会社名・事業者名	
主たる事業内容	
常時使用する従業員の数	人

2　代表者について

代表者の氏名	

3　後継者について

後継者の氏名	
後継者の役職	

4　事業承継を行うまでの期間における経営の計画について

承継予定時期	年　月　～　　年　月
当該時期までの経営上の課題	

5　今後５年間の経営計画

実施時期	具体的な実施内容
１年目	
２年目	
３年目	
４年目	
５年目	

（注１）「後継者」は、後継者候補が決まっている場合にその候補者について記載してください。後継者不在等の場合には空欄で構いません。

（注２）「承継予定時期」は、事業承継を行う予定時期を記載してください。後継者不在等の場合には空欄で構いません。

（注３）令和２年１月１日以降、すでに事業承継を行っている場合は、「代表者」には先代経営者、「後継者」には現経営者のことを記載し、「４　事業承継を行うまでの期間における経営の計画について」は空欄で構いません。

＜記入例＞

事業承継計画（個人事業主）

作成年月日	R1.8.28	改定	

企業名	洋菓子店スィーツさが	現経営者	佐賀太郎	後継者（候補）	佐賀　凛
業種	洋菓子の製造・販売	純資産(B/S有の場合)	―		
従業員数	４名（パート１名）	創業年	昭和６１年		
経営状況	・現経営者が33年前に創業。店舗はM市の住宅街に位置した店舗兼住宅。1階の店舗面積は約60坪。 ・常連客中心の店舗販売が中心。 ・売上高は数年前まで20百万円を超えていたが、郊外に大型ショッピングモールができて以来、減少傾向にある。				
顧客提供価値（お客様に選ばれている理由）	・手作りの味にこだわりを持ち、独自レシピを多数所有する。特に生クリームを使ったロールケーキは、すっきりとした甘さが特徴で人気商品である。 ・店舗はM駅から徒歩5分の好立地にあり、近くの住宅・マンションから来店していただける。周りには、小さな居酒屋が3店舗あるだけで、大手のハンバーガーショップやカフェはない。 ・社長夫人が接客係だが、明るく社交的で仲のいい常連客が多くいる。パートの販売員（女性）も夫人の接客を見習って顧客との会話を大切にしている。 ・15年前に改装し、集客力アップさせた。				
承継形態	親族内承継	承継時期	３年後を予定		
承継時にあるべき姿（ビジョン）	・手作りの味にこだわりを持ち、地元の人たちに愛される洋菓子を提供する。 ・経営者、従業員が幸せに働ける職場づくりを行う。				
経営者情報	・佐賀太郎氏（65歳）。製菓専門学校を卒業後、県下の有名な洋菓子店で10年間修業を重ね、33年前に同店を創業。 ・流行に敏感というより地道な性格。人付合いはあまり得意ではない。業務遂行等日常生活には支障がないが、数年前から糖尿病を患い、やや健康に不安を抱えている。				
後継者（候補）情報	・佐賀太郎氏の長女（32歳）。両親と同居。製菓専門学校を卒業後、大阪の有名店で8年間修業し、3年前に実家に戻ってきた。 ・父の健康状態を案じ、近い将来店を継ぐ意欲があり、同時に事業の回復を目指している。 ・経営に関する知識や経験はなし。				

経営環境分析					
内部環境	強み	・手作りの味にこだわりを持ち、地元の人たちに愛されてきた。独自のレシピの生クリームを使ったロールケーキが人気商品となっている。 ・地域№１の結婚式場と取引がある。 ・広い店舗面積、無借金。 ・仲の良い家族経営。	外部環境	機会	・店舗周辺は農業が盛んな地域であり、米・ぶどう・なし・メロン・ブルーベリー・イチゴなどが特産品である。 ・春・秋に観光農園へ客が集まる。 ・高速道路のインターンチェンジがあり、大規模なサービスエリアもある。 ・通販による需要増やスィーツ男子などの新たな客層が増加。
	弱み	・売上が減少傾向、利益率が低く所得が低い。 ・店舗の商品陳列や店舗運営の仕方に工夫がない。 ・ホームページがなく、情報発信力が低い。 ・計画的な経営がなされていない。 ・現経営者夫婦の引退後の経済的不安。		脅威	・10年前の人口6.2万人から現在人口5.5万人（２３千世帯）へ減少している。 ・年少・生産年齢が減少し、高齢者が増加している。 ・地域内に6店ほどの競合店がある。 ・健康志向の消費者が増え、糖質やカロリーに敏感な人が増えている。

企業支援先	担当部署	同社	氏名	佐賀太郎社長・凛氏
	電話		メール	
機関支援	担当部署	●●商工会議所	氏名	
	電話		メール	

実行計画（経営改善・事業承継）	・四季折々の地元の特産品を使ったプレミアムロールケーキの商品開発を行う。 ・新商品のロールケーキの多様な販売を推進する。（通販、サービスエリア・観光農園等での拡販、結婚式業等） ・カフェ（イートインコーナー）の設置、ディスプレイの改善、商品のバリエーション拡大 ・ホームページ活用によるPR強化、店舗販売のPR強化、催事場でのPR強化。 ・計画的な経営を進め、利益率の向上を目指す。店舗の遊休スペースの改善を行う。 ・後継者の育成を進める。商品開発・製造・販売・財務管理等一貫した経営能力をつける。外部研修機関への参加。 ・3年後の承継に備え、法人化・資金対策等を検討。 ・現経営者夫妻の引退後の生活設計プランを作成する。 ・同上資金について金融機関との調整を図る。

項目		現在	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
事業計画	売上高	14,000	16,000	18,000	20,000	20,000	25,000	30,000	32,000	33,000	34,000	35,000
	所得金額（経常利益）	1,932	2,000	2,500	0	1,000	-1,000	0	1,000	1,500	2,000	2,500
	業務改善	新商品開発・ホームページ開設	カフェ設置		法人設立	次女を営業部長へ招聘	ロードサイド2号店出店					
引継ぎ資産	不動産・機械設備・その他				店舗・設備は法人に賃貸							
現経営者（　）	年齢	65 歳	66 歳	67 歳	68 歳	69 歳	70 歳	71 歳	72 歳	73 歳	74 歳	75 歳
	廃業届提出時期等				廃業届提出							
	関係者の理解	家族会議を開き、長女・次女への財産分与検討		金融機関へ伝える	取引先との関係づくり							
	後継者教育	社内の引継ぎ	中小企業大学校派遣	商工会議所青年部へ加入								
	財産の分配				自宅・預貯金はそのまま所有						小規模企業共済積立金受取り	
	法人化後の場合 持株（%）・役職											
					会長	会長	会長	相談役	相談役	相談役	引退	
後継者（　）	年齢	32 歳	33 歳	34 歳	35 歳	36 歳	37 歳	38 歳	39 歳	40 歳	41 歳	42 歳
	開業届提出時期等				開業届提出							
	後継者教育 社内	商品企画・製造・販売・財務管理	商品企画・製造・販売・財務管理	商品企画・製造・販売・財務管理								
	後継者教育 社外		中小企業大学校派遣	商工会議所青年部へ加入								
	法人化後の場合 持株（%）・役職				80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%
					社長	社長	社長	社長	社長	社長	社長	社長

＜記入例＞

事業承継計画（個人事業主）

作成年月日	R1.8.28	改定	

企業名	洋菓子店スィーツさが	現経営者	佐賀太郎	後継者（候補）	佐賀　凛
業種	洋菓子の製造・販売	純資産(B/S有の場合)	―		
従業員数	４名（パート１名）	創業年	昭和６１年		
承継形態	親族内承継	承継時期	３年後を予定		
承継時にあるべき姿（ビジョン）	・手作りの味にこだわりを持ち、地元の人たちに愛される洋菓子を提供する。 ・経営者、従業員が幸せに働ける職場づくりを行う。				
経営者情報	・佐賀太郎氏（65歳）。製菓専門学校を卒業後、県下の有名な洋菓子店で10年間修業を重ね、33年前に同店を創業。 ・流行に敏感というより地道な性格。人付合いはあまり得意ではない。業務遂行等日常生活には支障がないが、数年前から糖尿病を患い、やや健康に不安を抱えている。				
後継者（候補）情報	・佐賀太郎氏の長女（32歳）。両親と同居。製菓専門学校を卒業後、大阪の有名店で8年間修業し、3年前に実家に戻ってきた。 ・父の健康状態を案じ、近い将来店を継ぐ意欲があり、同時に事業の回復を目指している。 ・経営に関する知識や経験はなし。				

経営方針・目標	・手作りの味にこだわりを持ち、地元の人たちに愛される洋菓子を提供する。 ・売上高を早期にピークの20百万円へ戻し、売上高増加基調へ改善する。
課題	・定番のロールケーキ以外の人気商品なく、新商品開発および通販などの多様な販売の推進が必要である。 ・カフェの設置（イートインコーナー）の設置、デスプレイの改善、商品のバリエーション拡大。 ・ホームページ活用によるPR強化、店舗販売のPR強化、催事場でのPR強化。 ・計画的な経営を進め、利益率の向上を目指す。店舗の遊休スペースの改善を行う。
今後のプラン	・ロードサイドに2号店を出店する。 ・後継者の育成を進める。商品開発・製造・販売・財務管理等一貫した経営能力をつける。外部機関への研修。 ・3年後の承継に備え、法人化・資金対策を検討する。金融機関との調整を図る。 ・現経営者夫妻の引退後の生活設計プランを作成する。

経営状況

商品・サービス （商品・サービス／調達・生産・原価／課金モデル　など）	販売 （ターゲット／販売窓口・販売ルート／販売促進・営業活動　など）
・手作りの味にこだわりを持ち、地元の人たちに愛されてきた。独自のレシピの生クリームを使ったロールケーキが人気商品となっている。 ・売上が減少傾向、利益率が低く所得が低い。 ・売上高は数年前まで20百万円を超えていたが、郊外に大型ショッピングモールができて以来、減少傾向にある。	・地域№１の結婚式場と取引がある。 ・店舗の商品陳列や店舗運営の仕方に工夫がない。 ・常連客中心の店舗販売が中心。 ・15年前に改装し、集客力アップさせた。

実施体制

有形資産	ヒト（経営者・従業員・管理）	無形資産
・広い店舗面積、無借金。 ・ホームページがなく、情報発信力が低い。 ・店舗はM市の住宅街に位置した店舗兼住宅。1階の店舗面積は約60坪。	・仲の良い家族経営。 ・計画的な経営がなされていない。 ・現経営者夫婦の引退後の経済的不安。	・現経営者が33年前に創業。 ・社長夫人が接客係だが、明るく社交的で仲のいい常連客が多くいる。パートの販売員（女性）も夫人の接客を見習って顧客との会話を大切にしている。

外部環境

（ライバル／パートナー／お客様（市場）／環境）

・店舗周辺は農業が盛んな地域であり、米・ぶどう・なし・メロン・ブルーベリー・イチゴなどが特産品である。
・春・秋に観光農園へ客が集まる。　・年少・生産年齢が減少し、高齢者が増加している。
・高速道路のインターンチェンジがあり、大規模なサービスエリアもある。　・地域内に6店ほどの競合店がある。
・通販による需要増やスィーツ男子などの新たな客層が増加。　・健康志向の消費者が増え、糖質やカロリーに敏感な人が増えている。
・10年前の人口6.2万人から現在人口5.5万人（２３千世帯）へ減少している。
・店舗はM駅から徒歩5分の好立地にあり、近くの住宅・マンションから来店していただける。周りには、小さな居酒屋が3店舗あるだけで、大手のハンバーガーショップやカフェはない。

企業支援先	担当部署	同社	氏名	佐賀太郎社長・凛氏
	電話		メール	
機関支援	担当部署	●●商工会	氏名	
	電話		メール	

項目		現在	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
事業計画	売上高	14,000	16,000	18,000	20,000	20,000	25,000	30,000	32,000	33,000	34,000	35,000
	所得金額（経常利益）	1,932	2,000	2,500	0	1,000	-1,000	0	1,000	1,500	2,000	2,500
	業務改善	新商品開発・ホームページ開設	カフェ設置		法人設立	次女を営業部長へ招聘	ロードサイド2号店出店					
引継ぎ資産	不動産・機械設備・その他				店舗・設備は法人に賃貸							
現経営者（　　）	年齢	65　歳	66　歳	67　歳	68　歳	69　歳	70　歳	71　歳	72　歳	73　歳	74　歳	75　歳
	廃業届提出時期等				廃業届提出							
	関係者の理解	家族会議を開き、長女・次女への財産分与検討		金融機関へ伝える	取引先との関係づくり							
	後継者教育	社内の引継ぎ	中小企業大学校派遣	商工会青年部へ加入								
	財産の分配				自宅・預貯金はそのまま所有						小規模企業共済積立金受取り	
	法人化後の場合 持株（%）・役職											
					会長	会長	会長	相談役	相談役	相談役	引退	
後継者（　　）	年齢	32　歳	33　歳	34　歳	35　歳	36　歳	37　歳	38　歳	39　歳	40　歳	41　歳	42　歳
	開業届提出時期等				開業届提出							
	後継者教育 社内	商品企画・製造・販売・財務管理	商品企画・製造・販売・財務管理	商品企画・製造・販売・財務管理								
	後継者教育 社外		中小企業大学校派遣	商工会青年部へ加入								
	法人化後の場合 持株（%）・役職				80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%	80%
					社長	社長	社長	社長	社長	社長	社長	社長